

プロジェクト報告概要

1. プロジェクトの目標：プロジェクト地区の住民の健康状態を改善させる。

人口の安定に寄与する。

プロジェクトの持続性を確保する。

2. プロジェクトの目的

- (1) ザビン郡の 13 の地域とイェンフォン郡の 13 の地域に住む人々に対して、リプロダクティブヘルスにおける対処方法を指導するために、住民の行動変容のためのコミュニケーション（BCC）に関する知識と意識を向上させる。そして、住民の健康状態の改善、人口成長率、妊産婦死亡率と幼児死亡率、寄生虫感染の低下に寄与するために、安全な母性、産前産後のリプロダクティブヘルス・家族計画に関するケア、寄生虫予防に関するサービスの利用を促す。
- (2) 家族計画推進員ボランティア（CBD）が安全な母性、FP/RH、寄生虫予防に関する情報・教育・コミュニケーション（IEC）活動、BCC を行う上で必要になる知識を高め、技術を向上させる。
- (3) プロジェクトの終了後でも、CBD が持続的に活動できるように、マイクロクレジットを通じて CBD とその家族の収入を増加させる。

3. 対象グループ

直接的な対象グループ

プロジェクト地区に住む生殖年齢にあるすべての人々とプロジェクトの CBD

間接的な対象グループ

プロジェクト地区で直接的な対象グループとともに、もしくはその周辺で生活している人々

4. プロジェクト活動の結果

- (1) 寄生虫感染予防、安全な母性、HIV/エイズを含む性感染症、思春期 RH、性の健康、およびマイクロクレジットの運営と実践に関する知識と技術を向上させるために研修を通じて、イェンフォン郡の CBD、バクニン省とイェンフォン郡の家族計画協会の支部のスタッフを含む 36 人に対して能力強化を行った。

- (2) CBD の活動

BCC 活動は様々な手段を通じて行われた。

- －現地のカップルの自宅において行われた。
- －農作業の休憩時間を利用して対象者を小グループに分けて行われた。
- －地域のクラブ活動の会合の場で行われた。
- －村や村落の会合の場や女性連合、農業協同組合の会合の場で行われた。

66 人の CBD の指導を受けた既婚カップルの総数は 11,503 組、CBD 一人あたりでは平均 174 組となった。

- (3) 4 回の IEC とサービスを提供するためのキャンペーン活動は、現地の保健サービスステーションと人口委員会と協力して、省レベルのプロジェクト管理委員会、CBD によって組織された。キャンペーンの期間中、1,960 人がリプロダクティブヘルス・家族計画、安全な母性、寄生虫予防に関する情報やカウンセリングの提供を受けた。そのうち 694 人が妊娠検査、婦人病検査の診察・治療とその他の検査に関するサービスを受けた。187 人の妊婦に対して葉酸と鉄分が

提供され、IEC 教材のコピー2,300部が配布された。避妊リング、経口避妊薬、避妊手術、コンドームを含む避妊方法の提供が行われた。

- (4) バクニン省イェンフォン郡で CBD の指導を受けている女性の 3 歳から 5 歳の 10,400 人の子どもたちに無料で駆中薬が提供された。実際、ベトナム家族計画協会、省・郡レベルの保健局は寄生虫予防に関して事後評価を実施していなかった。しかし、モニタリング期間中、ザビン郡とイェンフォン郡の人々が寄生虫感染に対して高い関心を持っていることがわかった。彼らは自分の子どものためだけでなく、自分自身のためにも飲食時には清潔に保っていて、彼らは自宅に清潔なトイレを設置していた。以上が寄生虫予防に関する情報提供の結果である。
- (5) 地域の情報伝達システムを通じて、何千もの住民がセクシャル・リプロダクティブヘルス、安全な母性、寄生虫予防に関する情報を手にすることが可能になった。

5. プロジェクト実施期間中に見出されたニーズ

- －プロジェクトの対象者のニーズは、リプロダクティブヘルス、安全な母性、家族計画に関するより詳細な情報であって基礎的な情報ではなかった。住民のほとんどは産前産後のケアを含む安全な母性に関する知識や実践的な技術を有していなかった。
- －CBD のニーズは住民を支援するため、そして意志の疎通を図るために必要な IEC 教材、特に安全な母性に関する教材であった。CBD は安全な母性に関する一連の知識（ここでは妊娠することへの準備、妊娠期間中の体調維持、産前産後のケアに関する知識）を持ち合わせていなかった。
- －CBD はマイクロクレジットの事業をするために、より多くの資金を必要としていた。

6. 課題と解決方法

- －CBD の中には、自分が担当をしている住民がとても離れているところで働いていて、ひと月に 1 度や 2 度しか自宅に戻らない人がいる。従って、そうしたカップルによる避妊具の使用は継続的ではない。こうした問題を克服するために、CBD は妻たちにコンドームを配布し、夫が自分の妻や子どもたちに会いに自宅に戻ってきた時はいつでもコンドームを使うよう忠告した。経口避妊薬やコンドームが手に入ることによって望まない妊娠を防ぐことが可能になった。
- －CBD が受け持っている住民を訪ねるために柔軟に時間を調整することは困難である。なぜならば、彼らは昼間と晩にしか自宅におらず、それ以外は外で仕事をしているからである。このような問題を解決するためには、持続的なボランティア精神と熱意を持ち合わせていないといけなない。
- －プロジェクト管理委員会は CBD に新しい靴やレインコート、懐中電灯、自転車を含む道具を配布した。

7. 新しいアイデア

- －マイクロクレジット活動の規則は毎月少しずつ改定されていて、CBD に追加的な融資を行っている。郡レベルのプロジェクト管理委員会は毎月資本資金を運用しているので、CBD は前の融資期間が終わるのを待つことなく次の融資期間を迎えることができ、融資を受けることができる。このことによりプロジェクトの運営はいい成果を上げている。
- －イェンフォン郡の CBD は地域社会の情報伝達システムを通じて、プロジェクトの情報や内容を伝えている。これにより地域のより多くの住民がプロジェクトの情報を得ることができる。

8. 地域住民からの反応

- －イェンフォン郡とザビン郡へのフィールド調査の期間中、地域住民が CBD の活動が自分たちの生活に与える便益に対してよく理解しているということが判明した。地域住民はリプロダクティブヘルス・家族計画に関して気を付けていて、寄生虫感染を防ぐために飲食時には清潔に保っている。

一省と郡レベルのプロジェクト管理委員会はこのプロジェクト・モデルとその持続性を維持することができるかと確信している。

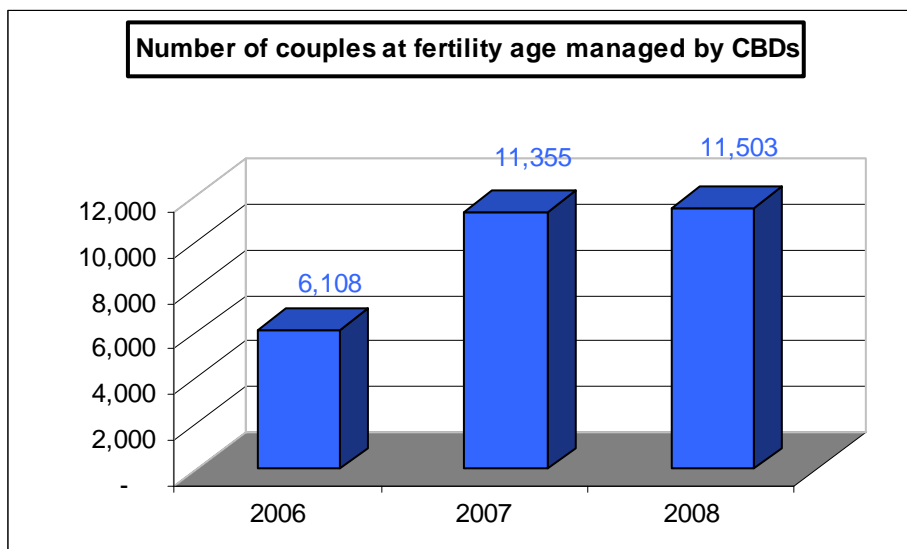
9. 成果

・IEC と家族計画 BCC

No.	内容	計画数値 (2008年4月～ 2009年4月)	実際の数値	達成率
1	IEC 活動			
	－CBD による家庭訪問数	50,000	60,912	121%
	－自宅で CBD による IEC の提供を受けた人数	60,000	68,352	113%
	－地域社会での大規模な集会や小グループでの集会で CBD によって IEC の提供を受けた人数	10,000	11,916	119%
	－照会を依頼する住民への現地の臨床サービス提供所への照会カードの配布枚数	6,000	8,398	139%
2	家族計画			
	－経口避妊薬を新たに使用する人数	500	545	109%
	－コンドームを新たに使用する人数	500	436	87%
	避妊リングや注入物質、避妊手術などのその他の手法を新たに利用する人数	1,200	979	81%

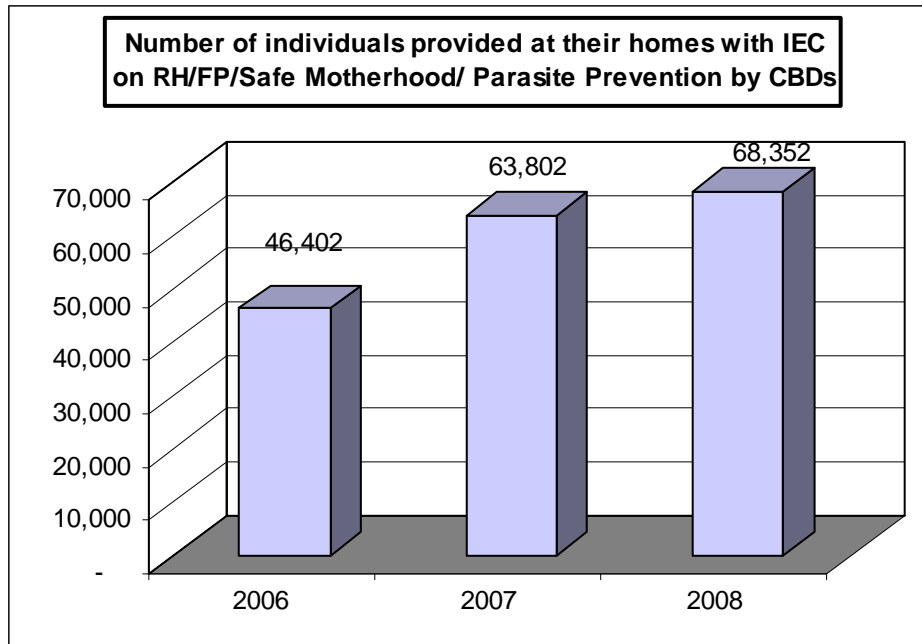
- コンドームとその他の手法を利用する人の数は当初の目標を達成できなかったが、それはまったく避妊をしなかった地域住民の人数が年々減少していたからである。CBD によって提供されたコンドームのほとんどは CBD が受け持っているカップルに配布された。
- CBD が受け持っている生殖年齢にあるカップルの数は年々増加している。

「CBD が受け持っている生殖年齢にあるカップルの数」



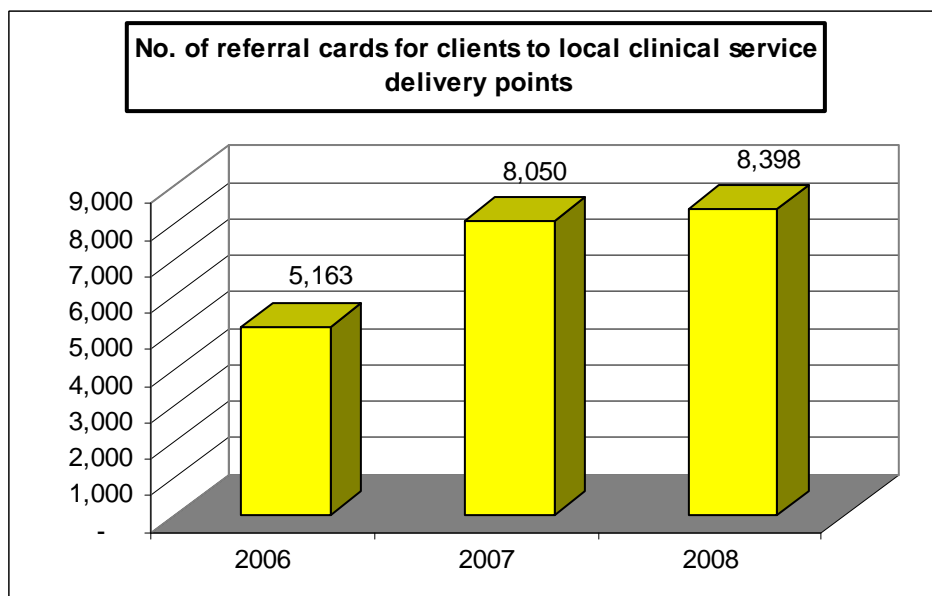
- CBD によってリプロダクティブヘルス・家族計画、安全な母性、寄生虫予防に関する IEC の提供を受けた人の数

「CBD によってリプロダクティブヘルス・家族計画、安全な母性、寄生虫予防に関する IEC の提供を受けた人の数」



- CBD は臨床リプロダクティブヘルス・家族計画のサービス提供所に照会するための照会カードを継続して配布している。CBD が受け持っている 11,503 組のカップルのうち、8,398 組のカップルが CBD によって照会カードを通じて照会された。

「現地の臨床サービス提供所への照会カードの配布枚数」



マイクロクレジット

○ザビン郡の詳細なデータ

- マイクロクレジット資金の規模	ザビン郡の 13 地域の 36 人の CBD
- 資本金	
・初期の資本金	175,950,000 ベトナムドン
-今までに CBD によって返済された資金の合計	254,194,120 ベトナムドン
・資本金	175,950,000 ベトナムドン
・所定の貸付利子	15,020,000 ベトナムドン
・すべての CBD による毎月の貯蓄	63,224,120 ベトナムドン

○イエンフォン郡のデータ

- マイクロクレジット資金の規模：	イエンフォン郡の 13 地域の 30 人の CBD
- 資本金	
・2007 年にジョイセフによって提供された初期の資本金	60,000,000 ベトナムドン
・2008 年にジョイセフによって提供された初期の資本金	60,000,000 ベトナムドン
・所定の貸付利子	8,550,000 ベトナムドン
・すべての CBD による毎月の貯蓄	12,808,000 ベトナムドン
-今までに CBD によって返済された資金の合計	141,358,000 ベトナムドン

CBD はプロジェクト管理委員会が自分たちの生活に気を配っているのので、プロジェクトの活動にとっても熱心に取り組んでいる。

－プロジェクト管理委員会は毎月資金の運用を行っている。従って、CBD はより多くの融資を受けることができる。CBD が借りた融資で最も高かった金額は 28,000,000 ドン（1,750 米ドルに相当）であり、最も低額は 3,000,000 ドン（187 米ドルに相当）であった。

－融資を受けるためには、すべての CBD は貯蓄に関する規則に従う必要がある。プロジェクト管理委員会によって決められた利率に従って、そして決められた時期に毎月 CBD は分割して返済する。毎月の集会に参加できない CBD は、仲間の CBD に分割返済を依頼することができる。こうしたことは資金を維持するためには効果的な方法である。

10. プロジェクトの波及効果

－プロジェクトによって提供される融資で、CBD は自分たちの起業活動に投資をして、収入を増加させる。従って、イエンフォン郡の一人当たりの平均収入の増加に寄与する。

－また、家庭内と社会において女性の地位向上にも寄与した。CBD（女性）は融資を受けて事業に投資し、家計を増加させてきた。以前には見られなかったが、CBD は事業をすることについて夫と話し合いをするようになった。女性は自分の夢をかなえるために勉強をし、事業を起こすようになった。

11. 新しい情報

－ジェンダーの公平さ：女性（CBD）はいまでは自分の事業を行うことができる。従って、家庭や社会における彼女たちの地位は高められた。女性は家庭や社会の意思決定に参加することができる。彼女たちは今まで以上に尊敬され、家庭や地域社会において重要な役割を担っている。家庭内の男性は家事を一緒に行うだけでなく、家族計画に責任を持ち、自分の妻を支えている。

- このプロジェクトは妊娠時だけではなく、妊娠前そして出産後において安全な母性に関するより多くの情報、知識を提供している。
- 女性は貯蓄について学び、利益を最大にするための融資の使い方について学んでいる。

1.2. 経済、人的資源、技術支援等に関する問題点

- 人的資源：会計と資金の管理についてより一層の研修が必要である。
- ハノイ近郊のプロジェクト地区はモニタリングが容易で、情報の更新、データ収集、その他の指示等の技術支援も容易である。

1.3. 教訓

毎月の資金の返済の新しい規則によって、CBD はより多くの融資を得ることができ、プロジェクト・モデルは持続可能になった。

1.4. 提言

2009 年から 2010 年の次の段階では、ベトナム家族計画協会は新しいプロジェクト地区を提案したいと考えている。